

第20回まちcomiリサーチ 『家庭内での子育て』について

ドリームエリア株式会社は、無料不審者情報配信ツール『まちcomiメール』を利用している保護者の方々を対象に、『家庭内での子育て』についてのアンケートを実施いたしました。

<調査概要>

調査期間	2008年7月10日(木)～2008年7月13日(日)
調査方法	URLを記載したメールから携帯サイト上のアンケートフォームへ回答
調査対象	『まちcomiメール』を利用した不審者情報を携帯で受信している保護者
有効回答数	10,050件

<質問項目>

1	今まで子育てにおいてお困りになったことはありますか(複数回答可)
2	子育てで悩んだとき相談する人はいますか(複数回答可)
3	もし子育てに困ったときに受けたいサービスはなんですか
4	子育てでいらいらすることはありますか
5	しつけと体罰の差はどこにあると思いますか
6	お子さんの性別を教えてください
7	お子さんの学年を教えてください

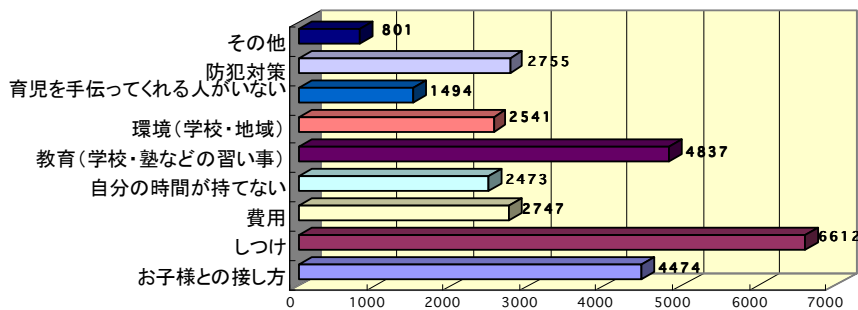
質問1: 今まで子育てにおいてお困りになったことはありますか? (複数回答可)

—しつけやお子様との接し方にお困りの経験がある方が約半数。

<集計結果>

『まちcomiメール』を利用している保護者、171,973名(2008年7月10日現在)を対象に、家庭内での子育てに関するアンケートを実施。そのうち、10,050名の保護者から回答をいただきました。

Q1. 子育てにおいてお困りになったこと

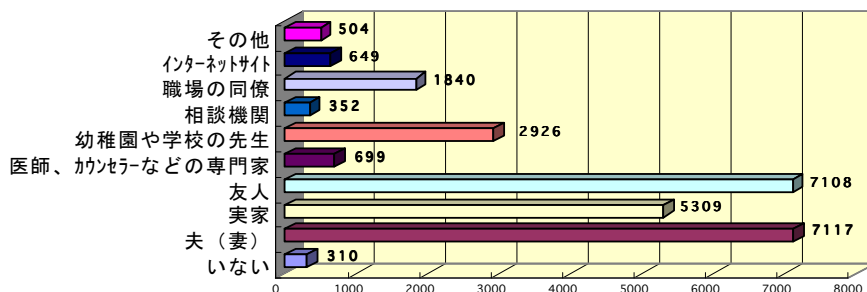


子育てについて実際にお困りになった経験を聞いたところ、「しつけ」が6,612名、「お子様との接し方」が4,474名、と半数近くの保護者が外的な問題よりも直接お子様と接する子育てにお困りの経験があることがわかりました。

質問2: 子育てで悩んだとき相談する人はいますか? (複数回答可)

—約7割が夫(妻)や友人、と身近な人に相談。

Q2. 子育てで悩んだとき相談する人



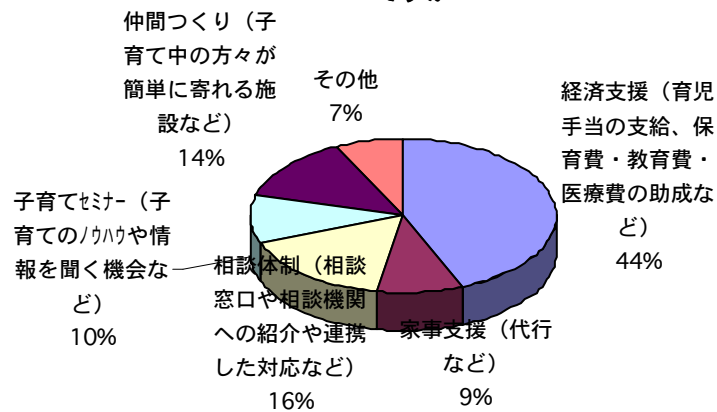
「子育てで悩んだときに相談できる相手」を聞いたところ、配偶者や友人が7割以上を占めました。

相談機関や専門家などは少数派でした。

質問3:もし子育てに困ったときに受けてみたいサービスはなんですか？

—各種手当や助成などの、経済支援を望む声が4,370件。

Q3. もし子育てに困ったときに受けてみたいサービスはなんですか

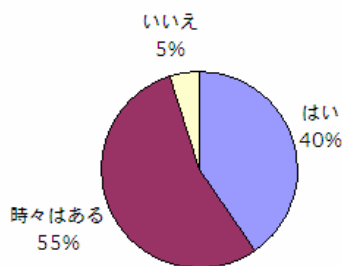


子育てに困ったとき受けてみたいサービスをうかがったところ、「経済支援」と回答した保護者が4,370名（44%）で最多。より具体的な支援を望んでいる方が多いということがわかりました。

質問4:子育てでいろいろなことはありますか？

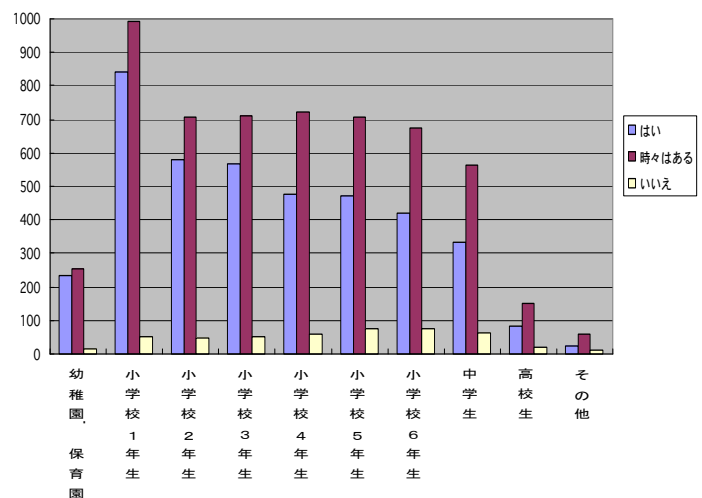
—「時々はある」を含めると9割強。

Q4. 子育てでいろいろなことはありますか



子育てでいろいろなことがあるか、をうかがったところ、「時々はある」と回答された方が9割強。またお子様の学年別に見ると、低学年ほど「はい」と「時々」の答えが突出した結果になりました。

学年別



質問5:しつけと体罰の差はどこにあると思いますか？

—愛情の有無の声が多数。

寄せられた意見の中で多く見受けられたのが「感情的に怒ることが体罰になる」(約2300人)「『愛情の有無』がしつけと体罰の違い」(約1870人)とのコメント。

具体的に、しつけと体罰の違いについての回答として多かったキーワード別に、一部を紹介させていただきます。

1.愛情・感情的

- ・ 親の感情で理由も聞かず毎日の様に怒鳴ったり、たたくのは、体罰に近いのではと思います。1日一度は、抱きしめて話を聞く時間を作ってあげたいですね。(神奈川県)
- ・ 愛情を持って接しているか？しつけとは、なぜ叩かれたのか理解させて、納得したら存分に甘えさせてスキンシップをとる。虐待は、感情的に暴力を振るったり放置したりして、子供の話を聞かない、スキンシップをしない、だと思えます。(千葉県)
- ・ しつけは、感情を抑え、考えも一貫し、愛情がある。体罰は、その場の感情で行う一貫性のない暴力行為。ただ、これもしつけをする側とされる側では気持ちに多少の【ズレ】がある。しつけをしている側から見れば【愛情】でも、される側から見れば【体罰】かもしれない？(愛媛県)
- ・ 自分の(親の)思い通りにならないことがあるとカッとくなって体罰に繋がると思う。愛情のしつけであるならばほとんど手は出ない。(沖縄県)

2.子どものことを考えてする

- ・ 子どもの為を思い、子どもに必要な痛みも、時にはあると思います。その瞬間のみの痛みで充分。残る痛みは必要ない。親の気が済む為の痛みは、体罰では…？(東京都)
- ・ 自分の感情だけで子どもに言うことを聞かせるのは、しつけとは言わない。子どもの気持ちに沿った対応の仕方が出来るか出来ないかだと思う。(茨城県)
- ・ 体罰は自分の感情に任せて暴力を振るうこと。しつけは子どものことを思って手をあげること。物を使って叩いたりするのは体罰になると思う。(千葉県)
- ・ しつけは子どもの事を思ってしている。体罰は自分の都合でしている。(埼玉県)
- ・ しつけは、叱る。体罰は、怒る。親の感情を子供にぶつけるという面では同じだが、子供のためにならなければ体罰になるのかも…(大阪府)

3. 傷が残る・恐怖を与える

- ・ 身体的、精神的に傷つけるものが体罰。子供を納得させ社会的、精神的に成長させるものがしつけ。(三重県)
- ・ 子供の心、人格を深く傷付けるものが体罰、程度についてもいくら親に愛情があるといっても、何日も後が残ったり出血したり打撲のあとが残ったりするのは体罰であり虐待の入口であると思います。(神奈川県)
- ・ 子供の心や成長に、影響するのが、体罰。子供がすぐ忘れてたり、無意識にも影響してないなら、軽くぶったり、厳しくしても、体罰とは言えない。逆に、しつけのつもりでも子供の心が深く傷つき、成長に悪い影響あるなら、たとえ、暴力ではなくても、体罰と言えるのでは。(神奈川県)
- ・ 違っているか別物ですね。しつけの為の体罰は必要ではない。体罰は度が過ぎれば虐待になる。親のコントロール出来ていない感情が加わるからです。これは子供が物事を理解してないまま恐怖だけを感じてしまうと思うからプラスにならない。犬や猫ではないので話しをしながらしつけをしたいものですね。(静岡県)
- ・ する側＝大人が、愛情をもっているかどうかということと、される側＝子供が、恐怖心を持ったかどうかということ。(京都府)
- ・ 筋の通った、子供も納得できる理由があるかないか。また、恐怖を子供が感じてしまったら体罰ではなく虐待だと思う。(山口県)

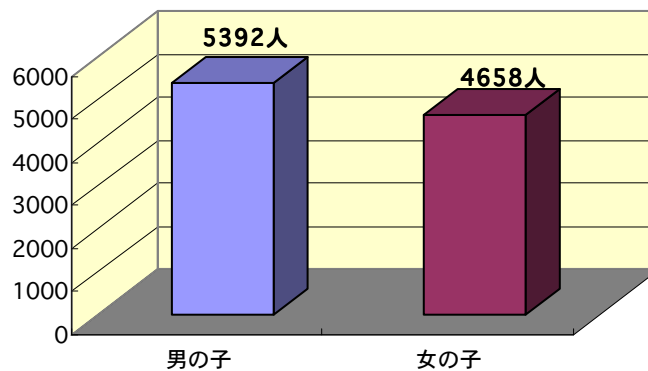
4. 境界線が分からない

- ・ しつけは親が愛情を持って行っているので、冷静な判断のもとに行い、あとで子どもへの教育上のフォローがあるが、体罰は親の都合や感情のコントロールを伴わず行われるものだと思う。ただし、しつけであっても子どもの生命に危険が及ぶことはあってはいけないと考えます。ただし、最近は虐待が問題視されるがゆえに、親がしつけをしにくい環境でもあると思います。(愛知県)
- ・ 境界線は難しいと思います。親は愛情を持って叱っていても受け取る子供がどう考えるかでどちらにもなると思います。(千葉県)
- ・ 差はないように思います。ただ、子供を伸ばすための行為と見れるかどうか、いたずらに苦痛だけを与えていないかというようなことが許されるべき行為かどうかの境目になりそうに思います(大阪府)
- ・ たてまえとしては、子供のことを思い、良い方向に向かうためのものが、しつけだと思いますが、実際の場面に直面すると、境界がよくわからなくなってしまいます。自分がしていることは、体罰になっていないか、悩むことが多いです。(神奈川県)
- ・ 親子の信頼関係、絆があるうえで、最後まで責任をもてる状態において、心身が傷つかないということが境目だと思う。(大阪府)

質問6: お子様の性別を教えてください。

回答をいただく際の対象となったお子さんの性別をおうかがいしたところ、男子のほうが、若干女子よりも多い結果に。

Q6. お子さんの性別



質問7: お子様の学年を教えてください。

お子様の学年を伺ったところ、小学校1年生から小学校6年生のお子様をお持ちの保護者が、全体の8割(8,237名)を占める結果となりました。

Q7. お子さんの学年

